

G 空間情報セミナー ～これからの G 空間社会～

プログラム

13:00-13:05 開会の挨拶

酪農学園大学環境共生学類教授・農業環境情報サービスセンター長 金子 正美氏

13:05-13:25 オープニング：「地理空間情報を高度に活用できる社会（G空間社会）の実現に向けて」

一般財団法人衛星測位利用推進センター顧問 吉田 富治氏

13:25-14:15 基調講演：「G 空間社会の展望と G 空間情報センターについて」

東京大学空間情報科学研究センター教授 柴崎 亮介氏



【プロフィール】

1980 年東京大学工学部卒、同大学院修了(1982 年)。建設省土木研究所(1982-1988)、東京大学工学部助教授(1988-1991)、同大学生産技術研究所助教授(1991-1998)を経て、1998 年より空間情報科学研究センター教授、2005 年から 2010 年までセンター長。2008 年から 2010 年まで GIS 学会会長。実世界のデータ収集・計測技術、特に移動体の追跡データとモデルとの統合によるデータ同化技術、それらを利用した情報サービスの開発などの研究・開発に従事。

14:15-14:55 講演 2：「自動運転システムと自己位置推定/地図生成」

株式会社トヨタ IT 開発センター

開発・調査部調査・企画グループリーダー 加藤 整氏



【プロフィール】

2002 年に日本 IBM 入社、IBM 東京基礎研究所にてリスク管理、数理ファイナンス、マルチエージェントシステムの研究に従事。2012 年より日本 IBM 戦略コンサルティング部門にて、イノベーション・マネジメントや、新規事業創出、R&D 戦略マネジメントを専門領域として、大手自動車会社、大手電力会社、大手機械製造会社に対してコンサルティングを実施。2014 年より現職。東京大学大学院数理科学研究科博士課程修了、博士(数理科学)。

14:55-15:30 講演 3：「スマート農業への展開」

北海道大学大学院農学研究院教授 野口 伸氏

【プロフィール】

1990 年-1996 年北海道大学農学部助手、1997 年-2003 年北海道大学大学院農学研究科助教授、1998 年-2001 年米国イリノイ大学農業工学科非常勤准教授、2004 年-現在北海道大学大学院農学研究院教授、2007 年-2010 年米国イリノイ大学農業工学科客員教授、2010 年-現在中国華南農業大学 Ding Ying 客員教授、2010 年-現在中国農業大学客員教授。内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当)付。戦略的イノベーションプログラム(SIP)次世代農林水産業創造技術担当プログラムディレクター(PD)。



15:30-15:40 休 憩

15:40-16:15 講演 4 : 「スマート農業・スマートなインフラ維持管理の実現における空間情報コンサルタントの役割」
国際航業株式会社地理空間基盤技術部リモートセンシンググループ
プロジェクトマネージャー（空間情報利用推進）酪農学園大学特任准教授 鎌形 哲稔氏

16:15-16:35 事例紹介 : 「GIS を活用した基盤整備と地域支援」
北海道農政部農村振興局農村計画課主査 片桐 俊英氏

16:35-16:50 質疑応答